



# こども広報

この広報紙は、環境に配慮したパーズンパルプを使用しています

**幼小中高の連携項目**

1. 話を静かに聞くことができる
2. 指示を受け止め行動できる
3. あいさつができる
4. 正しい言葉づかいができる
5. 清掃ができる
6. 自学ができる  
(自分のことは自分でできる)

八街市教育委員会  
八街市幼小中高連携推進委員会

◇総人口 75,619人 (1月1日現在) ◇小学生 3,995人 (男2,051人・女1,944人) ◇中学生 2,378人 (男1,211人・女1,167人)

## わたしの学校自慢

市内の小中学校では、それぞれが特色のある活動を行っています。そして、その活動には皆さん一人ひとりの思いや願いも盛り込まれています。

そこで、各学校を代表する児童・生徒の皆さんに『私の学校自慢』を聞いてみましたので紹介します。



八街中学校  
田中 魁人さん (1年)



「夢ロード(花ロード)八街中」を合い言葉に、地域の方々のご協力のもと、駅前通りの歩道を沢山のプランターで飾っています。夏休みには各部活が交代で毎日管理し、11月には生徒有志と地域の方々で花の植え替えも行いました。これからも地域との交流やボランティア精神あふれる活動を通して、八街中をさらに活気ある学校にしていきたいです。



八街中央中学校  
川崎 智也さん (2年)



中央中では、昨年(去年)から毎年11月に生徒会の主催で「中央中生ガンバロー集会」を行っています。今年(今年)は1・2年生から3年生に、希望進路達成を祈って手作りの応援旗を贈りました。応援歌『栄光の架橋』も感動的な全校合唱になり、とても温かい雰囲気(雰囲気)の集会でした。



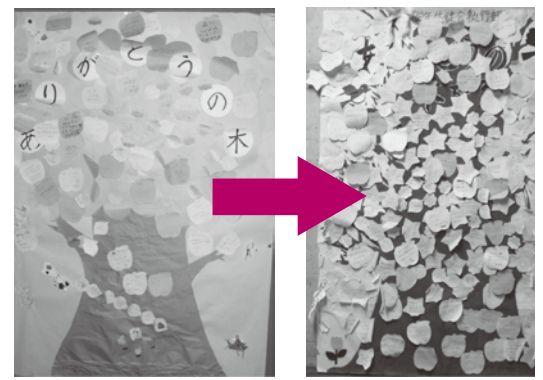
八街南中学校  
内藤 天聖さん (2年)



八街南中学校では、毎年「心のコーラス交流会」が行われています。交流会では、中学校区3校の小学生とともに懐かしい校歌を歌ったり、各学校・学年の歌を披露(披露)しています。この交流会を通して、『小学生は中学校への憧れ』、『中学生は中学生としての自覚』を持つことができ、とてもすばらしい行事となっています。



八街北中学校  
中野 雅也さん (2年)



我が八街北中学校には、「ありがとうの木」というものがあります。

枝のみの木が、みんなのメッセージを貼ることによ(よ)り、美しい花をたくさん咲かせるプロジェクトです。花の咲いた数だけ、思いやりのあるところが自慢(自慢)です。



八街市長  
北村 新司

### 小中学生の皆さんへ

もうすぐ進級・卒業の季節(季節)です。皆さんは一人ひとりの目標(目標)に向かって、充実(充実)した毎日(毎日)を過ご(すご)していること(こと)でしょう。

この「こども広報」は、各小中学校(各小中学校)を代表(代表)する児童・生徒(児童・生徒)の皆さん(皆さん)にお聞き(お聞き)した、学校自慢(学校自慢)や育て(育て)て八街(八街)っ子(っ子)推進事業(推進事業)模範(模範)議(議)会の感想(感想)を紹介(紹介)しています。

これからも、皆さん(皆さん)と一緒に健康(健康)で安全(安全)・安心(安心)な、住みよい活(活)力(力)ある八街市(八街市)をつくりま(つくりま)しょう。

**登下校のときは見知らぬ人に気を付けましょう**

学校の登下校(登下校)など、一人で歩(歩)いているときは皆さん(皆さん)も注意(注意)してください(ください)。

◎被害(被害)にあ(あ)わないためには

- ・できるだけ多く(多く)の友(友)だ(だ)ちと登下校(登下校)しましょう
- ・人(人)気(気)のない道(道)や暗(暗)い道(道)は、できるだけ歩(歩)かないようにしま(しま)しょう
- ・見(見)知らぬ人(人)に声(声)をかけ(かけ)られたり誘(誘)われたりしても、絶対(絶対)に行(行)かないようにしま(しま)しょう

◎もしも車(車)に乗(乗)せられ(せられ)そう(そう)になったら

- ・大きな声(声)で助け(助け)を呼(呼)びま(ま)しょう
- ・近く(近く)の家(家)に逃(逃)げ込(こ)みま(ま)しょう(「こども110番(110番)」の家(家)を日(日)ごろから確(確)認(認)しておきま(ま)しょう)
- ・犯人(犯人)のよう(よう)す(す)や車(車)のナンバ(ナンバ)ーなど覚(覚)えてい(い)るこ(こ)とがあ(あ)った(っ)ら、忘(わ)れな(な)い(い)よう(よう)にノ(ノ)ートなど(ど)に書(か)いてお(お)きま(ま)しょう
- ・家(家)の人(人)や警(警)察(察)、学(学)校(校)に早(早)く連(連)絡(絡)しま(ま)しょう